令和８年10月定例教育委員会会議録

１．日　時　令和８年10月15日（木）午後２時37分～午後３時30分

２．場　所　市役所新館　４階　第１委員会室

３．出席者

教育長　谷　桂輔　　教育長職務代理者　植原　和彦　　委　員　和田　郁美
委　員　伊藤　雅彦　　委　員　大荷　啓司

４．事務局出席者

教育総務部長　山田　潤／学校教育部長　倉垣　裕行／生涯学習部長　池内　正彰
総務課長　柿花　真紀子／学校適正配置推進課長　今橋　章吾／学校給食課長　寺埜　朗
学校管理課長　倉橋　良弥／産業高校学務課長　橋本　純／学校教育課長　石井　良和
人権教育課長　松本　真里／生涯学習課長　長谷川　真紀
スポーツ振興課長　仲村　英二／郷土文化課長　井上　慎二／図書館長　宇野　義文
総務課参事　二宮　明生

開会　午後２時37分

前回会議録について承認された。本会議録署名者に大荷委員を指名した。

傍聴人２名。

〇谷教育長

それでは、ただいまから、10月定例教育委員会会議を開催します。

報告に入る前に、非公開の決定ですが、本日の案件のうち、議案第45号は人事に関する案件であることから「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第７項の規定により非公開としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（教育委員、賛同）

非公開への賛同がございましたので、そのように取り扱います。

報告第50号　令和９年度　市立幼稚園の３歳児申込状況について

〇谷教育長

報告第50号について、説明をお願いします。

〇柿花総務課長

報告第50号につきましては、令和９年度　市立幼稚園の３歳児申込状況についてです。

市立幼稚園８園で実施しました３歳児の申込状況につきまして報告します。願書の受付は令和８年９月７日（月）、８日（火）の２日間で行いました。また定員を超える申込はありませ

んでしたので、公開抽選の実施はありませんでした。

施設ごとの申込受付等の状況につきましては、各施設25名定員のところ、表に記載のとおり、定員を超える応募はいずれの園でもありませんでしたので、申し込まれた方全員77名がそのまま入園できるという状況です。昨年度の申込は76名で、３歳児の推計人口は30名程減少予定ですので、例年より僅かに申込率は上がった状況です。一番右端の行に空き状況を▲でお示ししています。定員合計は200名で申込が77名でしたので、現在123名空きがある状況です。９月28日から受入枠の残っている全園で随時募集をし、定員まで希望者を受入れいたします。

その他欄には、参考に、来年４月開園予定の、市立桜台・光明こども園の１号認定の受付状況等も載せています。※１として、幼稚園からの転園希望者はすべて、認定こども園に転園できています。※２として、各歳児の状況ですが、それぞれの歳児の定員があり、そこから幼稚園からの転園者数を引いた数を募集しました結果、すべての歳児で申し込まれた方がそのまま入園できるという状況です。

別紙として、参考に幼稚園の３歳児募集受付状況の経年変化を添付しています。全体の傾向としては、令和４年度募集分からは、定員を超える申込がなく、全園抽選未実施となってございます。

報告は以上です。

〇谷教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

〇植原教育長職務代理者

桜台・光明こども園の教育認定枠は10名とありますが、10名を超えた場合はどうなりますか。

〇柿花総務課長

幼稚園も同様なのですが、定員を超えると待機となりますので、例えば年度途中に10名の定員の園が引越などで、１号認定の在籍が９名に減ることになれば、待機いただいている方が入園できるという運用です。

〇植原教育長職務代理者

定員を超えた場合は待機者が増えていくということですね。

〇柿花総務課長

公立の桜台・光明こども園の定員の設定については、周囲には私立のこども園や幼稚園もありますので、今後の子どもの推移も含めて、子育て応援部において設定をしております。

〇植原教育長職務代理者

定員を超えることがなければ何も問題はないのですが、やはり待機児童が存在してしまうことがあれば心配するところです。待機児童が出ないようにいい方法を考えていって欲しいと思います。

〇谷教育長

願書の受付数では、報告いただいた人数は、今年度に比べて幼稚園全体の園児数は、現状維持になりますか、それとも減少していますか。

〇柿花総務課長

３歳児に限っての話になりますが、３歳児の現在の実在籍数を今手元に持ち合わせてはないのですが、申込時点における１年前の令和８年度の申込状況では76名でしたので、３歳児に関しては昨年度の申込時点との比較ではそれほど増減はない状況です。

〇谷教育長

まだ確定した人数ではないですが、現状では３歳児に関しては昨年度と大きな増減がないことがわかりました。

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第51号　DVDセット及びクラウド視聴用アカウントの寄贈について

〇谷教育長

報告第51号について、説明をお願いします。

〇倉橋学校管理課長

報告第51号につきましては、DVDセット及びクラウド視聴用アカウントの寄贈についてです。

寄贈品名は「世のため人のためアニメシリーズ」12作品を収めた「DVDセット及びクラウド視聴用アカウント」24点で、換算額は29万400円です。

寄贈目的は、市立小学校で児童の学びのコンテンツ充実や様々な学習等に利用するためです。

寄贈者は、公益財団法人藤井財団様で、寄贈年月日は令和８年９月17日、別紙に寄贈品の内容が記された財団のパンフレットをお付けしております。報告は以上です。

〇谷教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

公益財団法人藤井財団様からは、定期的にこのようなご寄附があったのでしょうか。今回、初めてご寄附いただいたものでしょうか。

〇倉橋学校管理課長

把握している範囲では、今回が初めてです。

〇谷教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第52号　令和８年度「人権週間」（12月４日～10日）に関わる行事の実施について

〇谷教育長

報告第52号について、説明をお願いします。

〇松本人権教育課長

報告第52号につきましては、令和８年度「人権週間」（12月４日～10日）に関わる行事の実施についてです。

１点目ですが、人権を考える市民の集いは、12月５日（土）14時か16時、岸和田製鋼マドカホールで開催します。今年度は、「アフリカ少年と考える 違いを知り、ともに暮らす明日」をテーマに講師として星野ルネさんを招聘して講演いただきます。

２点目ですが、人権を守る作品展は、12月４日（金）から６日（日）10時から17時まで、岸和田製鋼マドカホール１階展示場で、全小中学校、産業高等学校の児童生徒の人権標語と人権ポスター、園児、小中学生の写真パネル、夜間学級の鉛筆ポスターなどの展示をします。

また、巡回人権を守る作品展は、記載の日時と会場で行います。

３点目ですが、人権週間記念品として、子どもたちの作品の中から選ばれた標語１点とポスター６点を印刷したクリアホルダーを予定しています。幼稚園から小学校、中学校、産業高等学校の幼児児童生徒及び全教職員１人１枚､12 月に配布を予定しております｡報告は以上です。

〇谷教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

〇和田委員

作品展ですが、マドカホールでは時間がお示しされていますが､、巡回人権を守る作品展の方は、各会場の開館時間帯はいつでも見ることができるのでしょうか。

〇松本人権教育課長

会場と日程につきましては記載の通りですが、時間は概ね 10 時から 17 時ですが、確認いたします。また、最終日は片付けがありますので、16 時終了の予定です。

〇谷教育長

説明にもございましたが、市民の集い及び作品展、巡回作品展、記念品の配布等もございます。お時間がありましたら、作品展へご来場や人権を考える市民の集いへご参加いただけたらと思います。

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第 53 号　第４６回 市民スポーツカーニバルの開催について

〇谷教育長

報告第 53 号について、説明をお願いします。

〇仲村スポーツ振興課長

報告第 53 号につきましては、第 46 回 市民スポーツカーニバルの開催についてです。

毎年、11 月３日の文化の日に、まなび中央公園スポーツ広場におきまして、子どもから高齢者までスポーツを楽しんでいただけるよう、各種団体にご協力いただき開催しているイベントです。昭和 55 年に第１回が開催され、今年で 46 回目となります。

プログラム内容は別紙①をご覧ください。「綱引き」、「リレー」、「ムカデ競走」に加え、昼食時の「ヒップホップダンス」を行います。ダンスは、桜台中学校と久米田中学校のダンス部がそれぞれ披露してくれます。

午後は「みんなで挑戦岸和田３種」を実施いたします。３種とは、ジャベリック（やり投げの様にジャベリックボールを投げて、その距離を競う競技)、立ち５段飛び、30m走です。こちらは、小中学生を対象に先着 400 人の参加となり、後日、QR コードで自身の順位を確認できるようになっています。

次に別紙②をご覧ください。こちらは、歴代の優勝校区一覧です。概要書に戻っていただいて、救護体制については、本部に看護師が待機していることと、AED を各所に設置しています。

周知につきましては、広報きしわだ 10 月号や市のホームページのほか、回覧板や町会掲示板などを活用し、地域でのＰＲも進めています。雨天中止の場合は、前日午後６時に市ホームページに掲載し、当日の判断となる場合は、午前５時半に市ホームページに掲載することになります。また、大会の結果についても、市ホームページに掲載する予定です。報告は以上です。

〇谷教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

〇大荷委員

私もスポーツ推進委員として30年間、スポーツカーニバルの運営に参加させていただいております。説明にありましたように昭和55年に当時の体育指導員の先輩方が運動会をしようということで各校区に声をかけて、当初は８校区で始まったものが、現在は市民協の発達により24校区が揃って開催できるようになったと聞いております。例年、校区の団結力を身近に感じることができ、今後も続けていけるといいと思っております。

〇伊藤委員

例年こちらの参加者は大体どれぐらいでしょうか。もちろん競技に参加する方や、応援や観客も含めますとどれぐらいの人数がこの広場に集まるのでしょうか。

〇仲村スポーツ振興課長

例年3,000名から4,000名ぐらいです。毎年たくさんの方々に来ていただいている状況です。

〇伊藤委員

結構な人数ですよね。対応に苦慮されたことや事故や怪我といったことは今までの状況ではどうですか。

〇仲村スポーツ振興課長

大きなけがや混乱はないのですが、やはり駐車場の出入りがスムーズにできないことがあったり、トイレも中央公園内に場所が限られていますので、列が出来てしまうことがあるところは不便な点であると考えています。

〇伊藤委員

人数をお聞きしたら、3,000人や4,000人は結構な人数ですので、一番心配するのはやはり大勢が集まったときの雑踏での事故だと思います。その辺りを配慮されて、運営していただきたいと思います。

〇和田委員

歴代優勝校区一覧を見ていますと、海側の校区の優勝回数が多いと思いました。校区によって参加状況等、何か要因はありますか。

〇仲村スポーツ振興課長

すべての校区に関することですが、やはり少子化の影響もありまして、例えばリレーであれば、すべての学年で選手を出していただくのですが、なかなか選手を集めにくいという事情があることを年々聞いているところですが、何とか校区ごとに選手を出していただいています。確かに、例えば綱引きであれば、近年では東葛城校区の優勝が多かったり、ムカデ競走であれば中央校区の優勝が多かったり、若干の偏りはあるのですが、特段、校区によって何か差があるといったことまでは把握しておりません。

〇谷教育長

スポーツカーニバルの運営に関しては、例年大変ご苦労いただいております。昨日も、関係団体等がお集まりになって、校区対抗の種目の抽選や当日の運営に関する説明会があったとお聞きしております。本当に、見えない部分でも大変ご苦労いただいていることと思います。当日も大変朝早くから前の日の天気が問題なければ、前日準備ができるところ、天候によって

は早朝からお集まりいただいて、ご準備いただいていると伺っております。本当にありがとうございます。感謝申し上げます。

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告は以上となりますが、他にいかがでしょうか。

ないようですので、議案の審議に移ります。

次に、非公開の案件の審議に入ります。傍聴の方はご退席願います。

議案第45号　教職員人事について

（非公開議案について審議され、承認された。）

〇谷教育長

以上で全ての案件が終了しましたが、他に何かございませんか。

ないようですので、これをもちまして本日の定例教育委員会会議を閉会します。

閉会　午後３時30分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

教育長

署名委員